

交通安全

鳥取

令和元年度第1号

発行
(一財)鳥取県交通安全協会
鳥取地区協会
鳥取市千代水3丁目100
☎39-9090

交通安全活動フォトレポート

鳥取地区協会では、地域から交通事故をなくすための幅広い活動を行っております。
あなたの協力費で交通安全活動が展開されています。



交通安全運動開始式(春・夏・秋・年末)



交通安全パレード(春・夏・秋・年末)



入学おめでとう交通安全広報



シートベルト着用等広報



小学生交通安全教室



健康ウォーク交通指導



横断者の誘導



飲酒運転根絶広報



高齢者宅訪問(交通安全指導)



ストップマーク設置



交通安全自転車大会



交通安全ポスター展

鳥取県交通安全年間スローガン
つくろうよ 事故なし 笑顔の鳥取県
2019年全国交通安全年間スローガン
 ■運転者(同乗者を含む)へ呼びかけるもの
チャイルドシート ちいさなVIPの 指定席
 ■歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの
危険だよ スマホに夢中の その君
 ■中学生以下(自分たち自身)へ交通安全を呼びかけるもの
とびださない いったんとまって みぎひだり



交通安全功労者等表彰式

(一財)鳥取県交通安全協会鳥取地区協会は、5月30日(木)、定期委員会に先立って交通安全功労者等の表彰式を開催しました。

受賞者は、交通安全に顕著な功労のあった個人・団体や永年無事故・無違反で自動車を運転し、他の模範となっている優良運転者等です。交通安全功労者、優良支部及び優良運転者には、鳥取警察署長・鳥取県交通安全協会鳥取地区協会長連名による表彰が、交通安全協力者には、鳥取県交通安全協会鳥取地区協会長から感謝状が贈られました。



【鳥取警察署長・鳥取地区協会長連名表彰】

- 交通安全功労者 8名
- 優良支部 3支部
(若葉台支部、神戸支部、湖山支部)
- 優良運転者 40名

【鳥取地区協会長感謝状】

- 交通安全協力者 4名

受賞者の皆様は、地域支部及び職域支部からご推薦いただいた方々です。

令和元年度 事業計画概要

活動重点

- 高齢者、子ども及び障がい者の交通事故防止
- 自転車の安全利用の推進
- 夕暮れ時と夜間の交通事故防止(特に、反射材用品の使用と前照灯の早期点灯)
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

主な事業

- 春・夏・秋・年末の交通安全運動
- 交通安全のための広報啓発活動
- 交通安全ポスター・作文募集、展示
- チャイルドシートの会員への無料貸し出し
- 飲酒運転四ない運動、ハンドルキーパー運動の推進
- 交通安全自転車大会の開催
- 高齢者宅を訪問して反射材貼付等の安全指導

交通安全ポスター・ 交通安全作文募集

子どもの交通安全意識の高揚を図ることを目的として、小学生・中学生を対象に交通安全ポスターと交通安全作文を募集しています。

☆ポスターの部(応募条件)

- 【内容】交通安全ポスターとして広報価値のあるもの、ポスターとして目立つような文字の色使いに配慮してください。
- 【用紙】画用紙4つ切りとし、裏面に学校名・学年・氏名を記入してください。

☆作文の部(応募条件)

- 【テーマ】私が普段行っている交通安全、大人にしてほしい交通安全、私が体験した交通安全など、交通安全を主題とする感想文、論文。
- 【用紙】400字詰め原稿用紙を使用。小学生2~3枚程度、中学生4~5枚程度。

優秀作品には賞状と図書カード(5,000円~2,500円相当)を、応募者全員に参加賞を贈呈

応募締切は、**令和元年9月6日(金)**

多数のご応募お待ちしております。

詳しくは、鳥取地区交通安全協会(Tel.0857-39-9090)にお問い合わせください。

その一瞬が交通事故に！こんなに危険！ 運転中の「ながらスマホ」

近年、交通事故件数が減少するなかで、運転中にスマートフォン（スマホ）や携帯電話で通話や画面を見たり操作したりする、いわゆる「ながらスマホ」などによる交通事故が増加しています。

あなたは、自動車を運転している最中に、手元のスマートフォンや携帯電話が鳴り出したら、どうしますか？ハンドルを握りながら、位置情報（GPS）のゲームを操作したり、メールやSNSに返信したり、電話に出たりしますか？

「ちらっと画面を見るくらいなら大丈夫」と思うかもしれませんが、その間違った考えが悲惨な交通事故を招いています。



1. 運転中の「ながらスマホ」などによる交通事故が増加

平成30年中における「ながらスマホ」などによる事故件数は平成25年と比較して約1.4倍に増加

2. どんな交通事故が起きているの？

カーナビゲーション装置やカーテレビ等の画面を注視する「カーナビ等の注視」が最多

3. 「危険と感じていないからスマホを」

～その間違った考えが交通事故に！

「ながらスマホ」などの事故は直線道路で多く発生しています。

★運転中にどうしてもスマホや携帯電話を使用しなければいけないときは、必ず安全な場所に停車してから使用しましょう。

出典：「政府広報オンライン」

自転車を利用する方～ヘルメットを着用しましょう

自転車乗用中の交通事故で亡くなられた方は、その**6割以上が頭部に致命傷**を負っています。（図1参照）

また、自転車乗用中の交通事故においてヘルメットを着用していなかった方の致死率（注）は、着用していた方に比べて**3倍以上**高くなっています。（図2参照）

（注）：「致死率」とは、死傷者数に占める死者数の割合をいう。

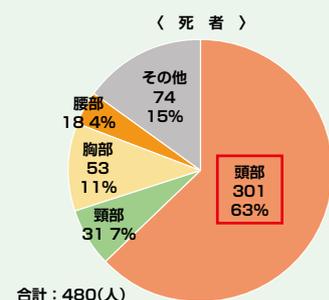
交通事故の被害を軽減するためには、頭部を守ることがとても重要です。スポーツの時だけでなく、買物や通勤・通学等、日常生活で自転車に乗るときも**ヘルメットを着用**して、頭部を保護しましょう。

自転車用ヘルメットには、様々な種類・色・形があり、帽子風のものなどもあります。

自分の自転車スタイルに合わせて、お気に入りのヘルメットを選んでみてはいかがでしょうか。

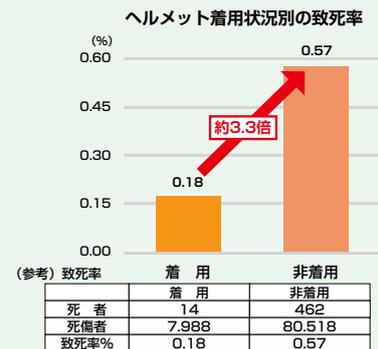


図1 自転車乗用中の死者の人身損傷主部位（平成29年）



（注）※「人身損傷主部位」とは、損傷程度が最も重い部位（死亡の場合は致命傷の部位）をいう。
※「その他」とは、顔部、腹部等をいう。

図2 自転車乗用中のヘルメット着用状況別の致死率比較（平成29年）



※鳥取県では、条例により**自転車を利用する全ての県民が乗用ヘルメットの着用**に努めることとされています。

すべての世代でヘルメットの着用を！



「頭部の保護が重要です」（警察庁）(<http://www.npa.go.jp/bureau/traffic/anken/toubuhogo.html>)を加工して作成

交通安全活動トピックス

○「交通安全ピカピカ作戦」(鳥取地区協会女性部)

年末の交通安全県民運動期間中の平成30年12月13日、鳥取地区協会女性部を中心として、反射材用品を着用して鳥取警察署からイオン鳥取北店まで徒歩で行進し、イオン鳥取北店でチラシと反射材用品を配布して夜間における反射材用品の活用等による交通安全を呼びかけました。



○「交通安全かるた大会」(稲葉山支部)

稲葉山支部では、平成31年2月21日、鳥取市滝山のいなば幼稚園・保育園で交通安全について書かれた「かるた」を取り合う「交通安全かるた大会」を開催し、参加した園児たちと新卯垣老人会(ほのぼの会)のメンバーが交流を図りつつ、楽しみながら交通ルールを学びました。

また、小学生と高齢者のふれあい活動等においても「交通安全かるた」を行い、交通安全意識を高めました。



○「交通安全広告塔」のリニューアル(津ノ井支部)

津ノ井支部では、津ノ井地区公民館西側に設置している「交通安全標語広告塔」の内容をリニューアルしました。

標語は、津ノ井小学校3～6年生から募集し、次の優秀作品4点を広告塔に登載しました。

- 歩行者は 青でも確認 右・左
- 暗やみで 命を守る 反射材
- 周り見て 片手スマホ 命とり
- 普段から くせにしようね 一時停止



交通安全協会へのご加入をお願いします。



お支払いいただいた会費は、お住まいの地域の交通安全活動に役立てます。

入会方法(会費等)

免許更新(取得)時に3年免許の方は、次回更新までの3年分をまとめて1,500円、5年免許の方は次回更新までの5年分をまとめて2,500円の会費のお支払いをお願いします。お近くの警察署内の交通安全協会でも随時受け付けています。

このような活動に活かされています

- 各期の交通安全運動、飲酒運転根絶運動の推進等交通安全活動
- 交通安全教室・講習会の開催等交通安全教育活動
- 新入学児童に交通安全グッズを贈呈、反射材の配布や実践指導等子どもとお年寄りの保護活動

会員さまへの特典

- 県内約170の交通安全活動協賛店での各種特典、割引
- 交通安全協会ご加入時に免許証ケース等グッズの贈呈
- チャイルドシートの短期無料貸出
(お住まいの地区の交通安全協会ですし出しています)
- 交通安全ビデオ等無料貸出



ご協力よろしく申し上げます